

ささやま

編集責任者
橋上中学校

開かれた学校づくり推進委員会

五月十八日（月）橋上小・中学校 開かれた学校づくり推進委員会が開かれました。自己紹介の後、平成二十七年の役員が決定されました。

次に、小学校の児童会より、元気良く、今年度の取り組みの発表がありました。

小学校の目標は

- ・気持ちの良いあいさつをしよう
- ・トイレのスリッパをそろえよう
- ・ろうかを走らないようにしよう

中学校の目標は One For All All For One であることも紹介されました。

また、役員は次のようになりまして、一年間よろしくお願いたします。

- 委員長 小島 一修
 - 副委員長 栗原 文人
 - 事務局 亀谷 晴彦
- 敬称 省略



元気いっぱい 児童会のメンバー

少し緊張しながら、一年間の取り組みを説明する児童会・生徒会の役員の姿が印象に残りました。

防災講演会

橋上中学校において、6月5日（金）午後一時四十分より防災講演会を行う予定です。講師は濱田 頼之さんの紹介により、南海トラフ地震対策推進 幡多地区本部部長の澤田 隆延さんをお願いしました。幡多土木事務所に行き、橋上中学校の防災教育の取り組みを説明したところ、快く講師を引き受けてくれました。防災学習の講演の題は「命を守る。命をつなぐ。」南海トラフ大地震に備える。東北大地震の教訓を生かして」となっています。

図書朝礼

橋上中学校、伝統の図書朝礼がありました。自分の読んだ本の感想や意見を発表し、それに対して聞いていた生徒が意見を述べるといった朝礼です。みんな自分の言葉で発表出来ていました。今回の発表は1年生でした。図書朝礼はビブリオバトルに発展します。ビブリオバトルは、発表参加者が読んで面白かった本を持って集まり、それぞれの本を5分間で紹介する。

中学校 生徒会のメンバー



図書朝礼の様子

加者全員でその発表に関するディスカッションを二三分行う。○全ての発表が終了した後、どの本が一番読みたくなったか？を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。ビブリオバトルは、人を通して本を知る。本を通して人を知ることができると魅力となっています。

高知新聞記者来校

高知新聞社の野村 圭さんが橋上中学校に来てくれました。7月に子どもたち

高知新聞応募作品

にインタビューをしたというタイトルです。また、一、二年生の記事がとても上手に書けていることや、三年生の四コマ漫画のセンスもほめていただきました。左の作品は「ケーキ」篠原さん作 ○○先生「西原さん作」という



教務の先生と打ち合わせをする高知新聞記者



頑張れ テニス部

橋上中学校 防災学習

演題 **命を守る 命をつなぐ**

～南海トラフ大地震に備える。～東北大地震の教訓を生かして～



講演者 澤田 隆延
南海トラフ地震対策推進 幡多地区本部 部長・地域防災企画監
開演 6月5日（金） 13:40～
場 所 宿毛市立橋上中学校